

5年 3学期【理科】 主な評価規準

江戸川区立第二葛西小学校

単元	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
もののとけ方	<ul style="list-style-type: none"> ものが水に溶けても、水とものを合わせた重さは変わらないことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ものの溶け方について問題を見だし、自分の考えを表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ものを水に溶かすことに進んでかかわり、粘り強く、他者とかがわりながら問題解決しようとしている。
	<ul style="list-style-type: none"> ものの溶け方の違いを調べる工夫をし、電子てんびんやメスシリンダーを目的に応じて用意し、安全に正しく操作して実験をしているかを評価する。 	<ul style="list-style-type: none"> ものの溶け方や溶けたもののゆえについて、予想や仮説をもとに、条件に着目して解決の方法を発想し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ものが水に溶けるときの規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
	<ul style="list-style-type: none"> ものが水に溶ける量には、限度があることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ものが水に溶ける量について、予想や仮説をもとに、条件に着目して解決の方法を発想し、表現している。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 水の量を増やすと、水に溶けるものの量も増えることを理解しているかを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ものが溶ける量を水の温度と関係づけて考察し、表現している。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ものが水に溶ける量は、水の温度、溶けるものによって違いがあることを理解している。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 溶けているものを取り出す方法を工夫し、ろ過器具などを目的に応じて用意し、安全に正しく使って実験をしているかを確認する。(行動観察) 		
	<ul style="list-style-type: none"> 水溶液の性質を利用して、水に溶けているものを取り出すことができることを理解している。 		
電流と電磁石	<ul style="list-style-type: none"> 電流の流れているコイルは、鉄心を磁化するはたらきがあり、電流の向きが変わると、電磁石の極も変わることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流がつくる磁力について、予想や仮説をもとに、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流がつくる磁力についての事物・現象に進んでかかわり、粘り強く、他者とかがわりながら問題解決しようとしている。
	<ul style="list-style-type: none"> 電磁石の強さは、電流の大きさや導線の巻数によって変わることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流がつくる磁力について、実験などから得られた結果をもとに考察し、表現するなどして問題解決している。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流がつくる磁力について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
	<ul style="list-style-type: none"> 電流がつくる磁力について、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択し、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 		